2027年3月期　第2四半期（中間期）　決算補足資料

自 2026年4月1日　至2026年9月30日

2026年11月12日
証券コード：4093

東邦アセチレン株式会社

Table of Contents

01- 連結決算業績

02- セグメント別業績

03- 連結貸借対照表

04- 連結キャッシュ・フロー

05- 配当金及び配当性向

06- 通期の連結業績予想

01 連結決算業績

▶ 自動車機器関連事業の需要は減少しましたが、ガス関連・器具器材関連・製氷機関連事業は堅調に推移したことから、増収増益となりました。

（百万円）

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比	増減率
売上高	15,980	16,744	764	4.8%
売上総利益	5,325	5,481	155	2.9%
売上総利益率	33.3%	32.7%	-0.6%	―
営業利益	678	755	76	11.3%
営業利益率	4.2%	4.5%	0.3%	―
経常利益	785	841	56	7.1%
経常利益率	4.9%	5.0%	0.1%	―
親会社株主に帰属する 中間純利益	440	487	47	10.8%

01 連結決算業績

売上高

前年同中間期比

4.8%増

7億64百万円

売上高は167億44百万円と
前年同中間期に比べ
7億64百万円（4.8%）の増加と
なりました

営業利益

前年同中間期比

11.3%増

76百万円

営業利益は7億55百万円と
前年同中間期に比べ
76百万円（11.3%）の増加と
なりました

経常利益

前年同中間期比

7.1%増

56百万円

経常利益は8億41百万円と
前年同中間期に比べ
56百万円（7.1%）の増加と
なりました

親会社株主に帰属する中間純利益

前年同中間期比

10.8%増

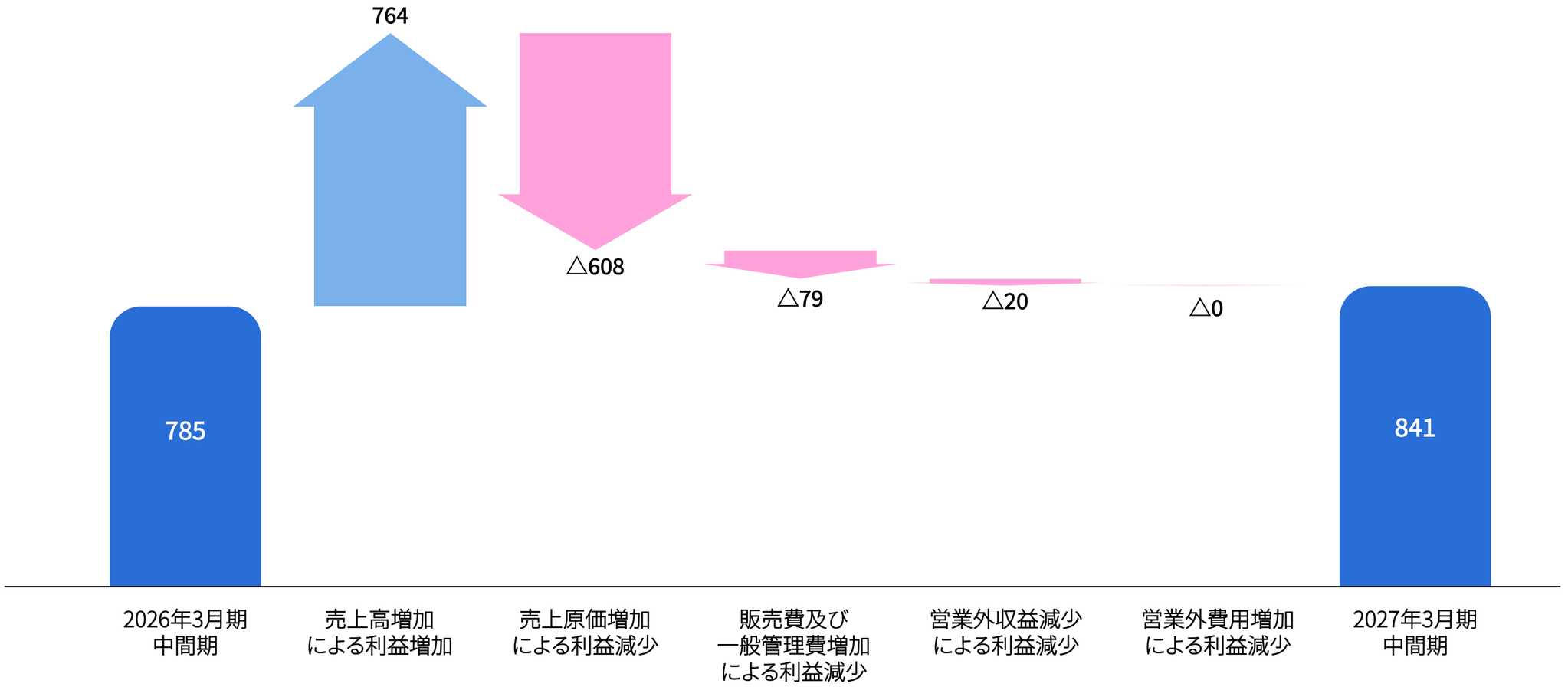
47百万円

親会社株主に帰属する
中間純利益は4億87百万円と
前年同中間期に比べ
47百万円（10.8%）の増加と
なりました

01 連結決算業績

経常利益

（百万円）



02 セグメント別業績

（百万円）

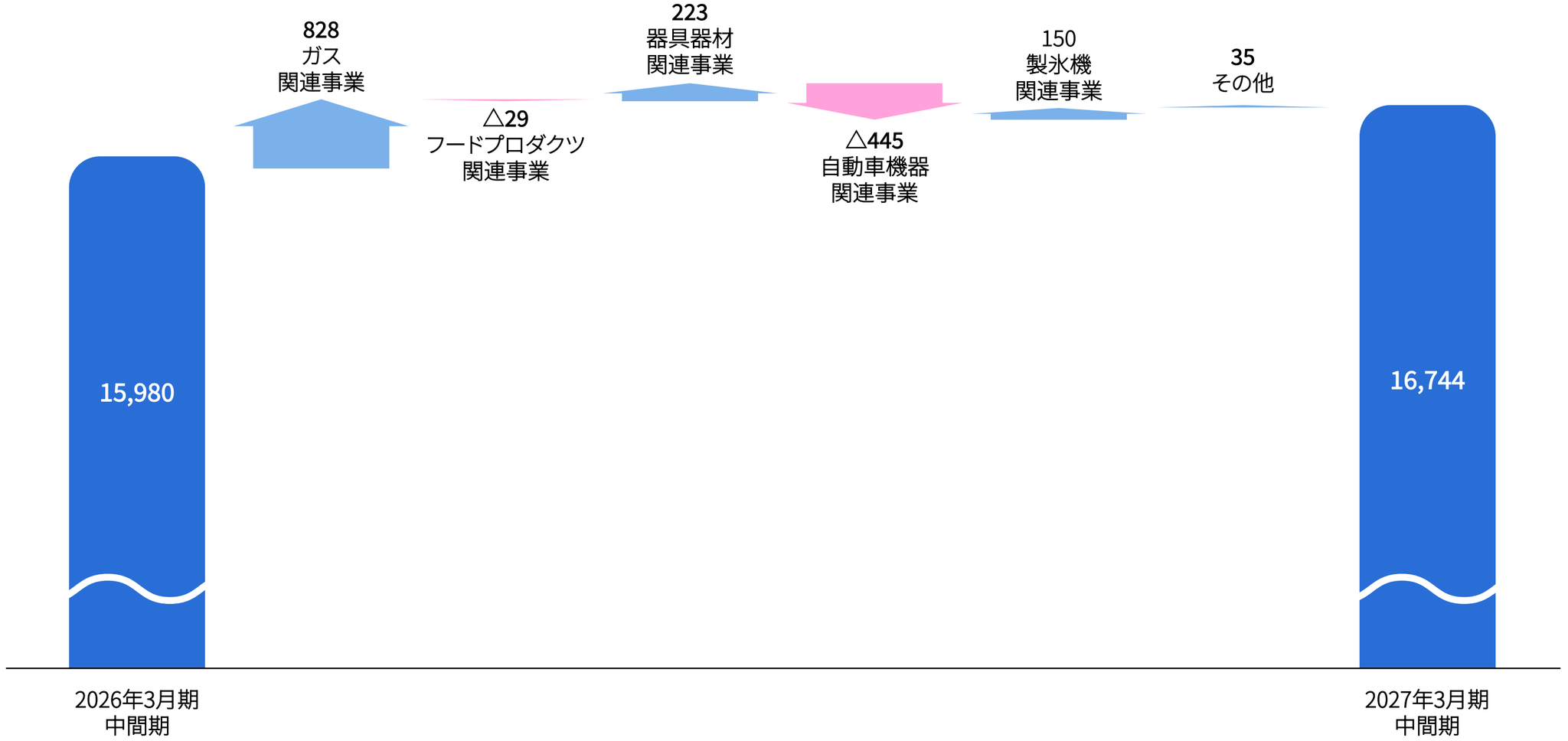
		2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比	増減率	主な取り扱い製品
ガス関連事業	売上高	9,062	9,891	828	9.1%	酸素、窒素、アルゴン、液化石油ガス
	セグメント利益	685	793	107	15.8%	
フードプロダクツ関連事業※1	売上高	926	897	△29	-3.2%	食品用ガス、食品関連器材
	セグメント利益	274	248	△26	-9.5%	
器具器材関連事業	売上高	4,473	4,697	223	5.0%	溶接材料、溶接切断器具、生活関連器具
	セグメント利益	105	131	26	25.5%	
自動車機器関連事業	売上高	664	218	△445	-67.1%	自動車部品メーカーの設備投資
	セグメント利益又は損失(△)	23	△23	△46	ー	
製氷機関連事業	売上高	723	874	150	20.9%	製氷・冷凍機械　等
	セグメント利益	142	151	9	6.6%	
その他	売上高	128	164	35	27.7%	医療機器　等
	セグメント利益	24	31	7	31.8%	
合計	売上高	15,980	16,744	764	4.8%	
	セグメント利益	1,254	1,333	79	6.3%	
調整額※2		△575	△577	△2	0.4%	
営業利益		678	755	76	11.3%	

※1　当中間連結会計期間より、従来「エスプーマ関連事業」としていた報告セグメントの名称を「フードプロダクツ関連事業」に変更しております。
　　当該変更はセグメントの名称変更のみであり、セグメント別業績に与える影響はありません。
※2　調整額は全て全社費用です。
　　全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費です。

02 セグメント別業績

売上高

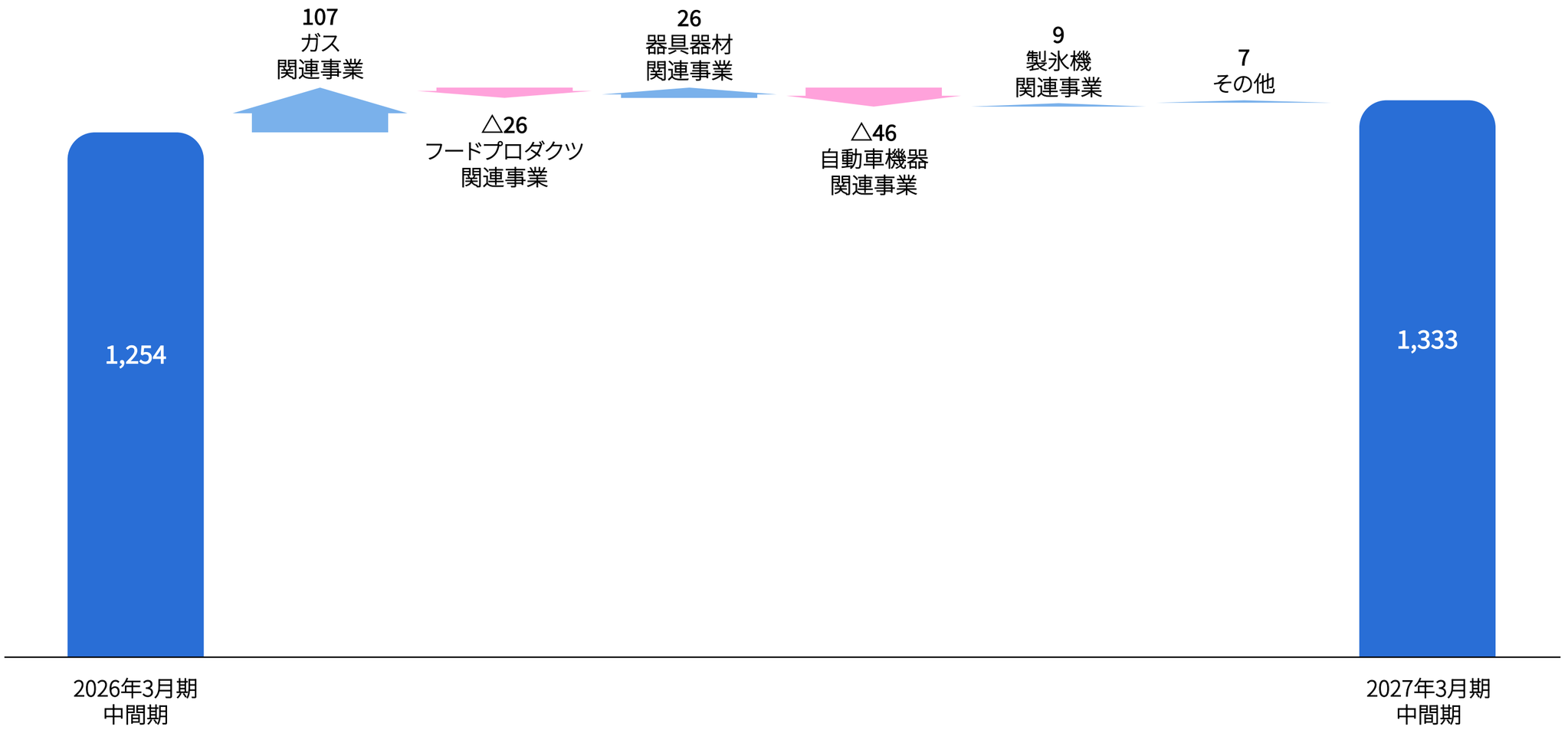
（百万円）



02 セグメント別業績

営業利益

（百万円）



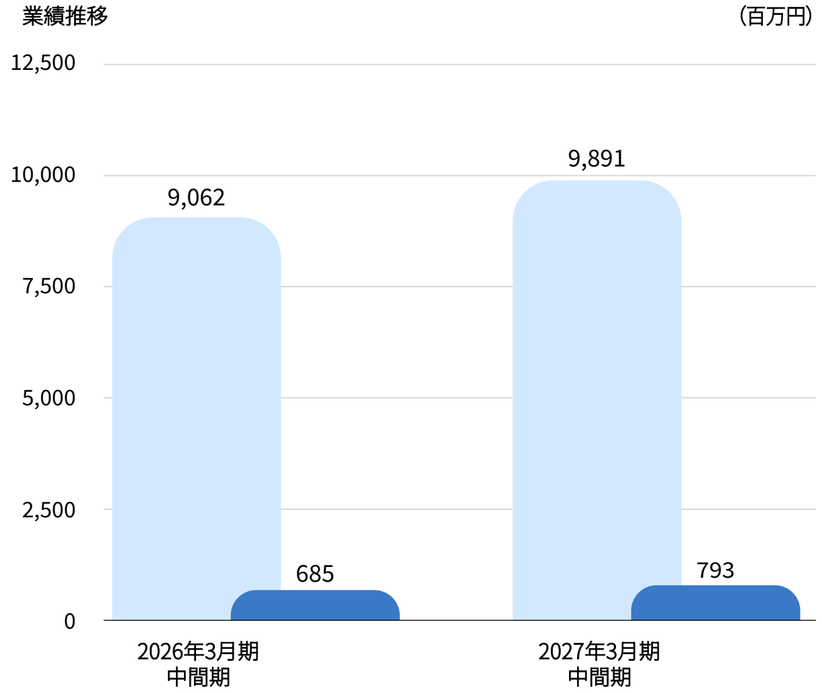
※報告セグメントに帰属していない販売費及び一般管理費は含んでおりません。

02 セグメント別業績



ガス関連事業

業績推移



（百万円）

		2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比	増減率
ガス 関連事業	売上高	9,062	9,891	828	9.1%
	セグメント 利益	685	793	107	15.8%

概況

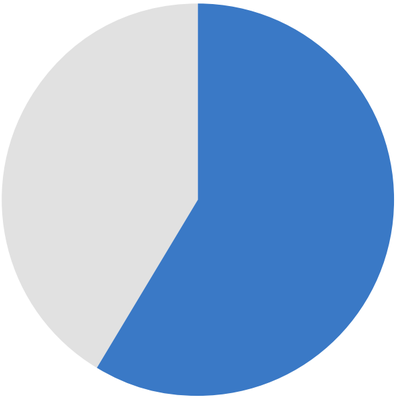
窒素は工業用及び半導体関連向け、水素は石英加工向け、アルゴンは自動車関連向けの出荷数量が増加、液化石油ガスは出荷数量は減少しましたが輸入価格の変動に伴い販売価格が上昇したことから売上高は増加しました。営業利益は、人件費の増加等に伴い販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高の増加に伴い増加しました。

売上構成比率

59.1%

営業利益構成比率

59.5%



※報告セグメントに帰属していない販売費及び一般管理費は含んでおりません。

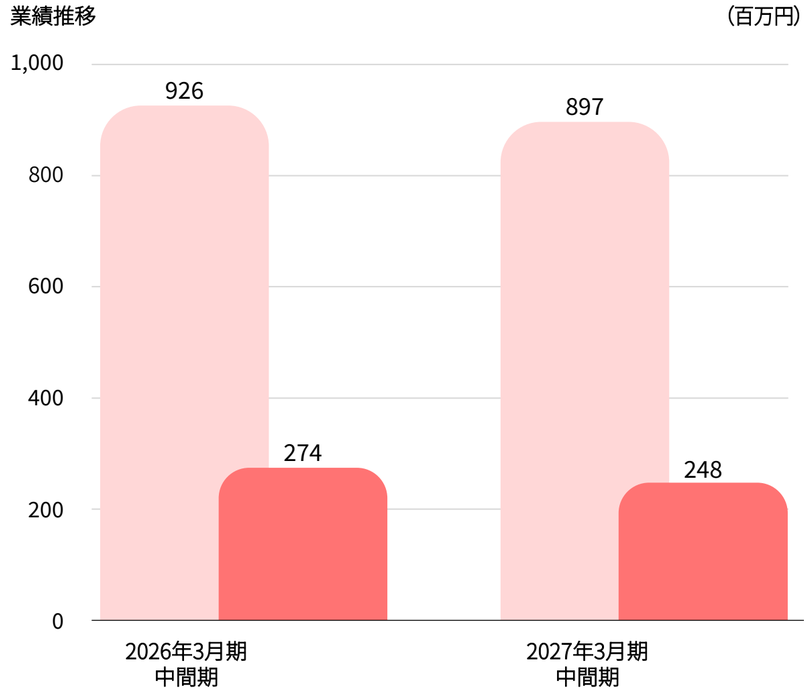
02 セグメント別業績





フードプロダクツ関連事業

業績推移



（百万円）

		2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比	増減率
フードプロダクツ関連事業	売上高	926	897	△29	-3.2%
	セグメント利益	274	248	△26	-9.5%

概況

食品関連器材の需要が減少したことにより売上高は減少しました。
営業利益は、売上高減少に加え、人件費の増加等に伴い販売費及び一般管理費が増加したことにより減少しました。

売上構成比率

5.4%

営業利益構成比率

18.6%



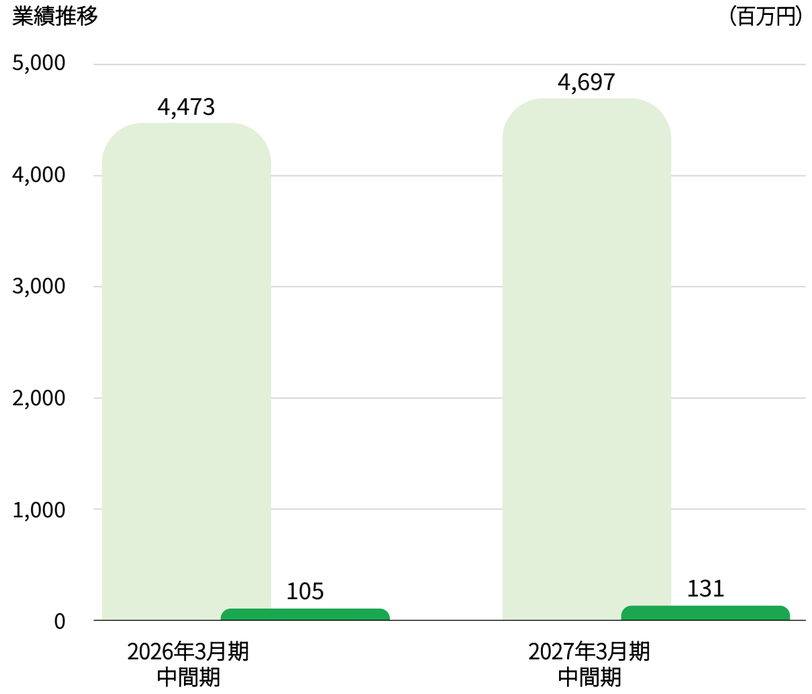
※報告セグメントに帰属していない販売費及び一般管理費は含んでおりません。

02 セグメント別業績



器具器材関連事業

業績推移　（百万円）



（百万円）

		2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比	増減率
器具器材関連事業	売上高	4,473	4,697	223	5.0%
	セグメント利益	105	131	26	25.5%

概況

溶接材料は自動車関連向けの需要が増加、溶接切断器具は大型機械の受注が増加したことにより売上高は増加しました。
営業利益は、人件費の増加等に伴い販売費及び一般管理費が増加しましたが、売上高の増加に伴い増加しました。

売上構成比率

28.0%

営業利益構成比率

9.9%



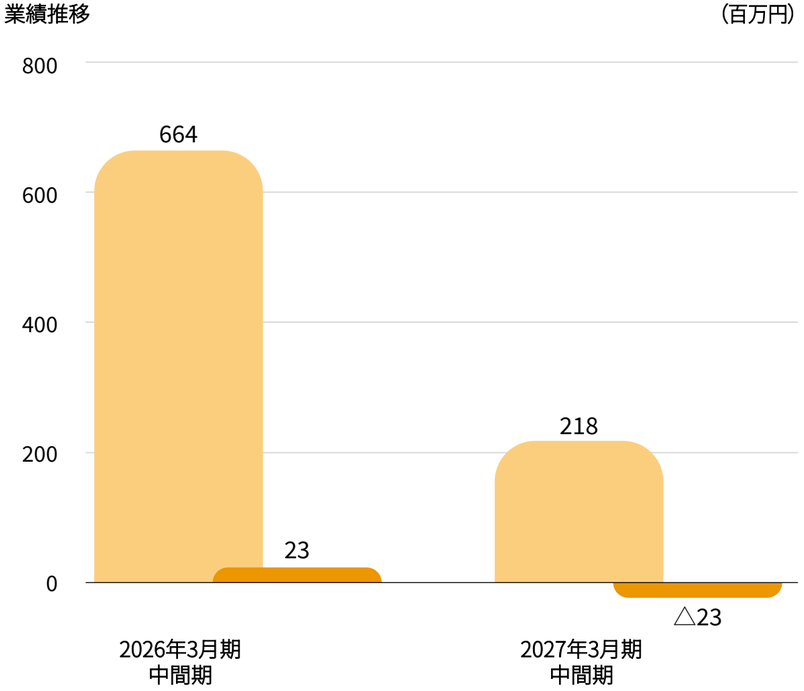
※報告セグメントに帰属していない販売費及び一般管理費は含んでおりません。

02 セグメント別業績



自動車機器関連事業

業績推移



（百万円）

		2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比	増減率
自動車機器関連事業	売上高	664	218	△445	-67.1%
	セグメント利益又は損失(△)	23	△23	△46	ー

概況

自動車部品メーカーの設備投資需要が減少したことにより売上高が減少し、営業損失となりました。

売上構成比率

1.3%

営業利益構成比率

-1.8%

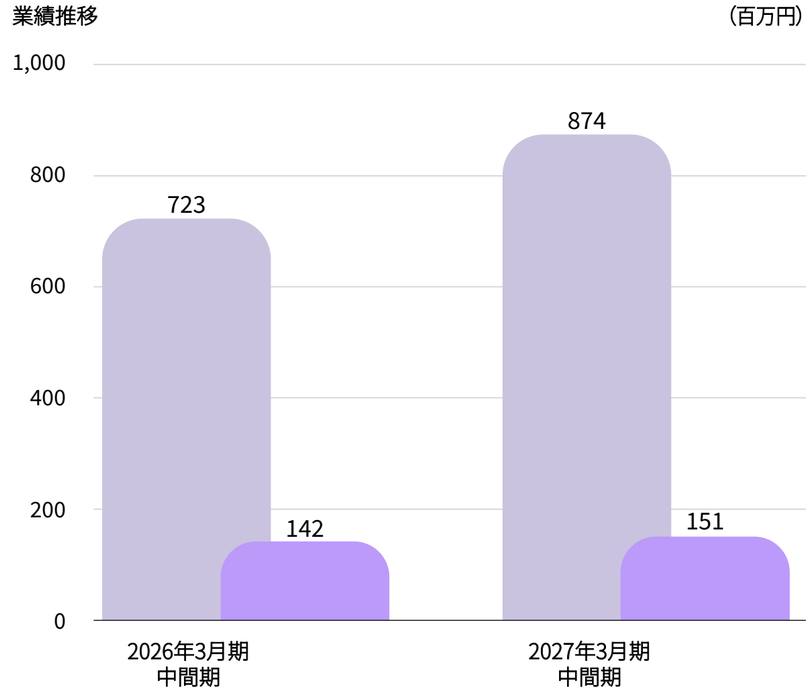
※報告セグメントに帰属していない販売費及び一般管理費は含んでおりません。

02 セグメント別業績



製氷機関連事業

業績推移



（百万円）

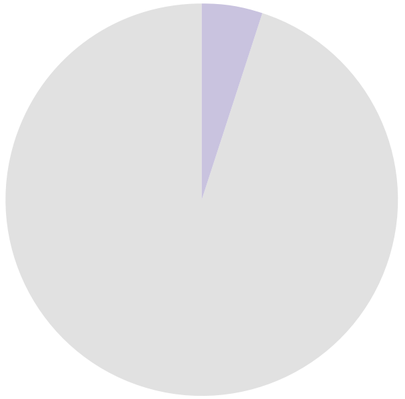
		2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比	増減率
製氷機関連事業	売上高	723	874	150	20.9%
	セグメント利益	142	151	9	6.6%

概況

メンテナンス工事は減少しましたが、製氷・冷凍機械の大型物件の増加及び作業が進捗したことにより売上高及び営業利益は増加しました。

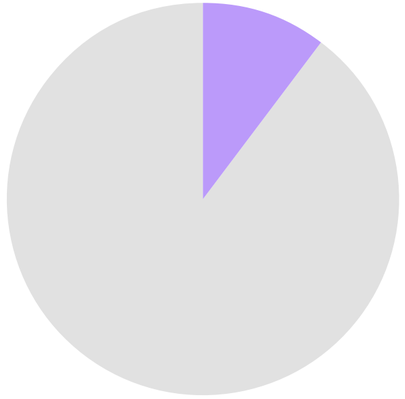
売上構成比率

5.2%



営業利益構成比率

11.4%



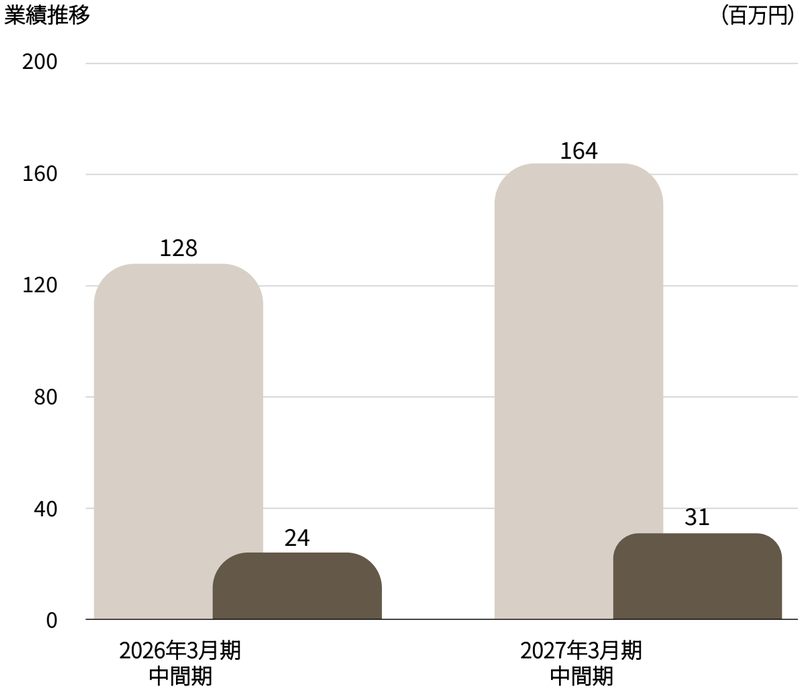
※報告セグメントに帰属していない販売費及び一般管理費は含んでおりません。

02 セグメント別業績



その他

業績推移　（百万円）



（百万円）

		2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比	増減率
その他	売上高	128	164	35	27.7%
	セグメント利益	24	31	7	31.8%

概況

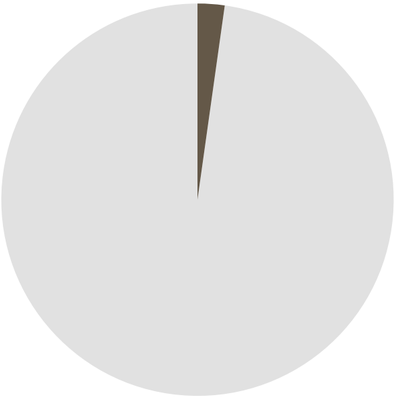
医療機器の販売が増加したことにより、売上高及び営業利益は増加しました。

売上構成比率

1.0%

営業利益構成比率

2.4%



※報告セグメントに帰属していない販売費及び一般管理費は含んでおりません。

03 連結貸借対照表

(百万円)

		2026年3月期	2027年3月期 中間期	増減額	増減率
流動資産	現金及び預金	9,443	9,620	176	1.9%
	その他流動資産	9,518	9,196	△322	-3.4%
有形固定資産		11,628	11,717	88	0.8%
無形固定資産		116	110	△5	-4.9%
投資その他の資産		3,254	3,119	△134	-4.1%
資産合計		33,962	33,765	△197	-0.6%

(百万円)

		2026年3月期	2027年3月期 中間期	増減額	増減率
負債	長短借入金	3,256	3,325	69	2.1%
	その他の負債	9,387	8,931	△455	-4.9%
純資産	自己資本	19,142	19,332	189	1.0%
	非支配株主持分	2,176	2,176	0	0.0%
負債純資産合計		33,962	33,765	△197	-0.6%

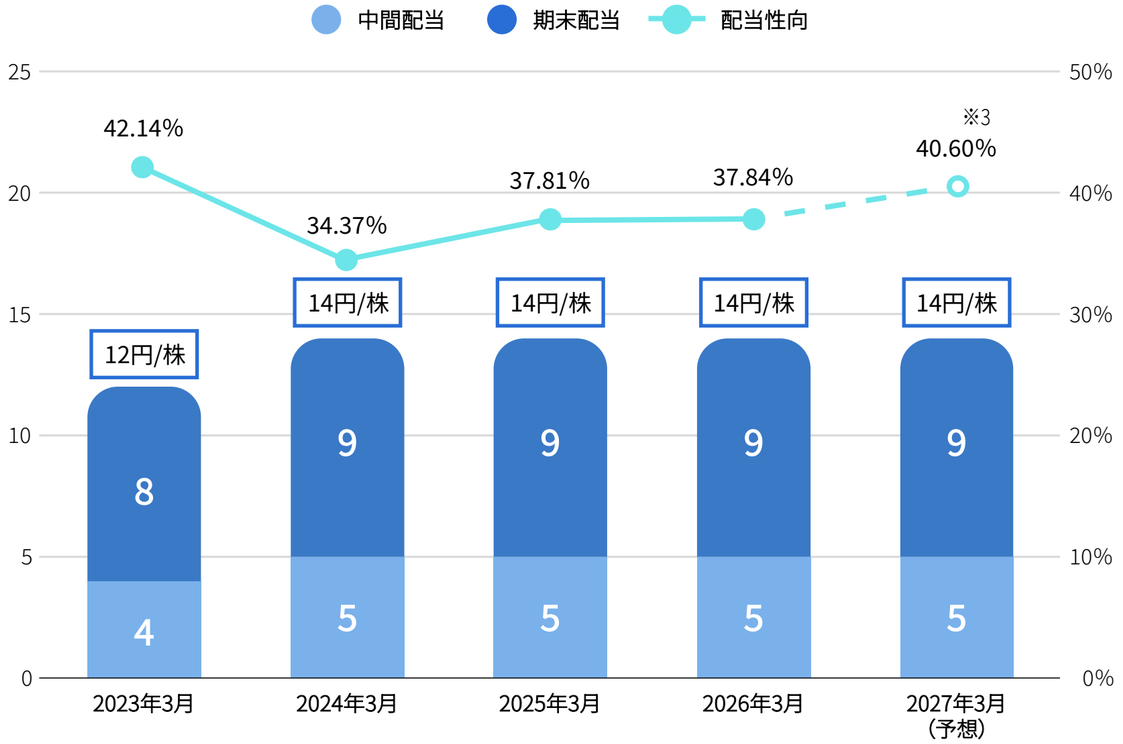
04 連結キャッシュ・フロー

（百万円）

	2026年3月期 中間期	2027年3月期 中間期	前年 同中間期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	737	919	181
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,312	△702	609
財務活動によるキャッシュ・フロー	△336	△339	△3
現金及び現金同等物の増減額	△910	△123	787
現金及び現金同等物の期首残高	9,495	9,443	△51
現金及び現金同等物の中間期末残高	8,584	9,320	736

05 配当金及び配当性向

- 配当性向は40%を目安とし、将来の事業拡大や基盤強化、設備投資等に備えた内部留保とのバランスを勘案しつつ、継続的かつ機動的な配当を実施することを基本方針としております。



2027年配当金予想

中間配当金		期末配当金		合計
5円/株	＋	9円/株	▶	14円/株（予想）

※1　当社は2024年1月1日を効力発生日として普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。
　　2023年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し年間配当金額を記載しております。
※2　配当性向につきましては、連結決算の数値を基に算出しております。
※3　現時点で連結決算開示している数値を基に算出しております。

06 通期の連結業績予想

- 日本経済は緩やかな回復基調にあるものの、国際情勢の不安定化に加え恒常的な物価上昇等、依然として先行き不透明な状況が続くと見込まれます。
- このような状況下、2027年3月期の通期業績予想につきましては、2026年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

（百万円）

	2026年3月期 実績	2027年3月期 予想	前期比	増減率
売上高	34,576	35,000	423	1.2%
営業利益	1,900	1,900	△0	-0.0%
経常利益	2,109	2,000	△109	-5.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,286	1,200	△86	-6.8%
1株当たり 当期純利益	36.99円	34.49円	△2.50円	-6.8%

東邦アセチレン株式会社
TOHO ACETYLENE CO.,LTD.

〔将来の見通しに関する注意事項〕
本資料における当社の今後の計画や見通しは、当社が開示時点で合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績は計画と異なる可能性があります。